

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 2023年10月26日

【四半期会計期間】 第78期第1四半期（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

【会社名】 株式会社PEGASUS
(旧会社名 ペガサスミシン製造株式会社)

【英訳名】 PEGASUS CO., LTD.
(旧英訳名 PEGASUS SEWING MACHINE MFG. CO., LTD.)

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 美馬成望

【本店の所在の場所】 大阪市福島区鷺洲五丁目7-2

【電話番号】 06-6451-1351

【事務連絡者氏名】 上席執行役員管理本部副本部長 金子貴司

【最寄りの連絡場所】 大阪市福島区鷺洲五丁目7-2

【電話番号】 06-6451-1351

【事務連絡者氏名】 上席執行役員管理本部副本部長 金子貴司

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

当社の中国子会社であるペガサス（天津）ミシン有限公司及びベトナム子会社であるPEGASUS VIETNAM SEWING MACHINE CO., LTD. から当社への内部売上高について、連結会社間の内部取引消去に誤りがあることが判明いたしました。

当該誤謬による各段階利益への影響はございませんが、売上高への影響が認められるため、第78期第1四半期における四半期報告書を訂正することといたしました。

この訂正により、当社が2023年8月8日に提出いたしました第78期第1四半期（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）に係る四半期報告書の訂正報告書を提出するものです。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュフローの状況の分析

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

注記事項

(セグメント情報等)

(収益認識関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第77期 第1四半期 連結累計期間	第78期 第1四半期 連結累計期間	第77期
会計期間	自 2022年4月1日 至 2022年6月30日	自 2023年4月1日 至 2023年6月30日	自 2022年4月1日 至 2023年3月31日
売上高 (千円)	6,847,185	<u>5,348,658</u>	25,288,507
経常利益 (千円)	1,198,040	586,817	2,946,580
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	900,216	391,696	2,294,691
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	2,245,599	816,120	4,556,624
純資産額 (千円)	27,290,023	29,647,080	29,199,985
総資産額 (千円)	37,230,470	40,535,827	39,507,974
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	36.28	15.79	92.49
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	71.0	71.0	71.6

(訂正後)

回次	第77期 第1四半期 連結累計期間	第78期 第1四半期 連結累計期間	第77期
会計期間	自 2022年4月1日 至 2022年6月30日	自 2023年4月1日 至 2023年6月30日	自 2022年4月1日 至 2023年3月31日
売上高 (千円)	6,847,185	<u>4,661,365</u>	25,288,507
経常利益 (千円)	1,198,040	586,817	2,946,580
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	900,216	391,696	2,294,691
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	2,245,599	816,120	4,556,624
純資産額 (千円)	27,290,023	29,647,080	29,199,985
総資産額 (千円)	37,230,470	40,535,827	39,507,974
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	36.28	15.79	92.49
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	71.0	71.0	71.6

第2 【事業の状況】

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(訂正前)

b. 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、底堅い個人消費やモノ不足の緩和などが急激なインフレによる景気の減速を和らげましたが、ロシア・ウクライナ情勢の長期化ならびに一時は持ち直しの動きが見られた中国経済の停滞などにより、先行きは極めて不透明な状況が続いております。

当社企業グループの主力事業である工業用マシン事業におきましては、アパレル需要を見極める動きが縫製産業に広がり、設備投資に対する慎重な姿勢が強まりました。オートモーティブ事業におきましては、半導体不足の解消が遅れる自動車産業の影響はあったものの、新規顧客の獲得及び既存顧客からの新規部品を含めた受注増加などにより、業績は堅調に推移いたしました。

このような環境のなか、当第1四半期連結累計期間の売上高は53億48百万円（前年同四半期比21.9%減）、営業利益は2億50百万円（前年同四半期比74.0%減）、経常利益は5億86百万円（前年同四半期比51.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億91百万円（前年同四半期比56.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(工業用マシン事業)

縫製産業の設備投資に慎重な姿勢が広がり、売上高は35億45百万円（前年同四半期比34.4%減）、セグメント利益は3億18百万円（前年同四半期比72.3%減）となりました。

(訂正後)

b. 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、底堅い個人消費やモノ不足の緩和などが急激なインフレによる景気の減速を和らげましたが、ロシア・ウクライナ情勢の長期化ならびに一時は持ち直しの動きが見られた中国経済の停滞などにより、先行きは極めて不透明な状況が続いております。

当社企業グループの主力事業である工業用マシン事業におきましては、アパレル需要を見極める動きが縫製産業に広がり、設備投資に対する慎重な姿勢が強まりました。オートモーティブ事業におきましては、半導体不足の解消が遅れる自動車産業の影響はあったものの、新規顧客の獲得及び既存顧客からの新規部品を含めた受注増加などにより、業績は堅調に推移いたしました。

このような環境のなか、当第1四半期連結累計期間の売上高は46億61百万円（前年同四半期比31.9%減）、営業利益は2億50百万円（前年同四半期比74.0%減）、経常利益は5億86百万円（前年同四半期比51.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億91百万円（前年同四半期比56.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(工業用マシン事業)

縫製産業の設備投資に慎重な姿勢が広がり、売上高は28億58百万円（前年同四半期比47.1%減）、セグメント利益は3億18百万円（前年同四半期比72.3%減）となりました。

第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	6,847,185	5,348,658
売上原価	4,573,379	3,817,621
売上総利益	2,273,805	1,531,036
販売費及び一般管理費	1,312,195	1,280,625
営業利益	961,610	250,410
営業外収益		
受取利息	2,482	14,632
受取配当金	854	2,050
為替差益	247,213	335,507
助成金収入	1,706	-
その他	5,481	11,367
営業外収益合計	257,738	363,557
営業外費用		
支払利息	19,875	25,010
その他	1,432	2,140
営業外費用合計	21,308	27,150
経常利益	1,198,040	586,817
特別利益		
固定資産売却益	710	-
特別利益合計	710	-
税金等調整前四半期純利益	1,198,751	586,817
法人税、住民税及び事業税	334,049	302,200
法人税等調整額	△54,442	△128,738
法人税等合計	279,606	173,462
四半期純利益	919,144	413,355
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,927	21,658
親会社株主に帰属する四半期純利益	900,216	391,696

(訂正後)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	6,847,185	4,661,365
売上原価	4,573,379	3,130,328
売上総利益	2,273,805	1,531,036
販売費及び一般管理費	1,312,195	1,280,625
営業利益	961,610	250,410
営業外収益		
受取利息	2,482	14,632
受取配当金	854	2,050
為替差益	247,213	335,507
助成金収入	1,706	-
その他	5,481	11,367
営業外収益合計	257,738	363,557
営業外費用		
支払利息	19,875	25,010
その他	1,432	2,140
営業外費用合計	21,308	27,150
経常利益	1,198,040	586,817
特別利益		
固定資産売却益	710	-
特別利益合計	710	-
税金等調整前四半期純利益	1,198,751	586,817
法人税、住民税及び事業税	334,049	302,200
法人税等調整額	△54,442	△128,738
法人税等合計	279,606	173,462
四半期純利益	919,144	413,355
非支配株主に帰属する四半期純利益	18,927	21,658
親会社株主に帰属する四半期純利益	900,216	391,696

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	工業用マシン事業	オートモーティブ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,545,542	1,803,116	5,348,658	—	5,348,658
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,545,542	1,803,116	5,348,658	—	5,348,658
セグメント利益	318,421	245,393	563,814	△313,404	250,410

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	工業用マシン事業	オートモーティブ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,858,248	1,803,116	4,661,365	—	4,661,365
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,858,248	1,803,116	4,661,365	—	4,661,365
セグメント利益	318,421	245,393	563,814	△313,404	250,410

(収益認識関係)

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(訂正前)

(単位：千円)

	工業用マシン事業	オートモーティブ事業	合計
日本	345,876	306,936	652,812
中国	<u>985,841</u>	430,987	<u>1,416,829</u>
バングラデシュ	551,641	—	551,641
その他のアジア	<u>783,260</u>	363,463	<u>1,146,723</u>
米州	385,301	658,420	1,043,722
欧州	449,327	43,307	492,634
その他	44,293	—	44,293
顧客との契約から生じる収益	<u>3,545,542</u>	1,803,116	<u>5,348,658</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	工業用マシン事業	オートモーティブ事業	合計
日本	345,876	306,936	652,812
中国	<u>629,769</u>	430,987	<u>1,060,757</u>
バングラデシュ	551,641	—	551,641
その他のアジア	<u>452,039</u>	363,463	<u>815,502</u>
米州	385,301	658,420	1,043,722
欧州	449,327	43,307	492,634
その他	44,293	—	44,293
顧客との契約から生じる収益	<u>2,858,248</u>	1,803,116	<u>4,661,365</u>